

カテゴリー

情報提供・広報PR

活動名称

ドライブフリーマップの発行

ルート名称

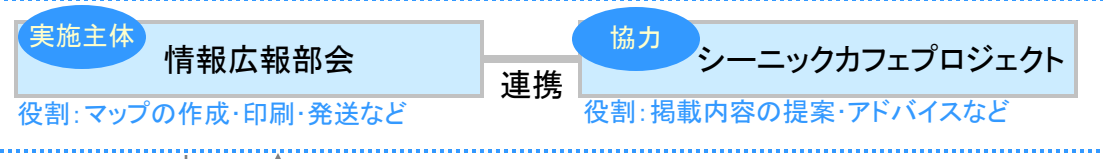
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

### ①活動概要

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイでは、ドライブ観光客の回遊性を高めることを目的に、平成21年度より「ドライブフリーマップの発行」を行っている。現在、「移動距離マップ」と「ビギナーズドライブマップ」の2種類を発行している。増加傾向にある外国人ドライブ観光客への対応として、英語版、中文繁体版も作成している。

### ②活動の体制

＜マップの製作検討＞



配布協力 ↓ 補充依頼 ↑

＜主な配布先＞  
 ルート内の観光案内所、空港、道の駅  
 シーニックカフェ、JR駅など



### ③苦勞した点や工夫した点

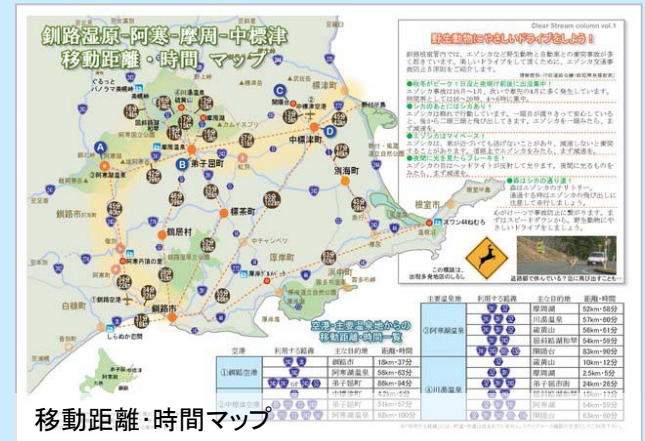
【工夫した点】ドライブ観光で必要な情報に特化し、種別毎にマップを製作  
 【苦勞した点】配布協力先との関係づくり

### ④活動の効果

観光案内所やシーニックカフェなどの配布協力先に、マップの設置部数が少なくなった際、連絡しやすいように、専用のファックス用紙を渡したところ、追加送付の依頼が多く寄せられた。観光案内所のスタッフからは、観光客に説明しやすいツールとして好評を得ている。

### ⑤今後の活動予定等

シーニックカフェプロジェクトなどから、ドライブ観光客の求めている情報を集め、マップの種類を増やし、ドライブ観光客の利便性を高めたい。



様式2 (★指定・候補ルート共通)

ベストシーニックバイウエイズ・プロジェクト2010

ルート名	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ	
活動の名称	ドライブフリーマップの発行	
活動期間	平成21年度～現在進行中	
評価の視点 ※相当すると思 われるものに○ (複数選択可)	指 定	①活動の持続性、②活動の地域への浸透・波及、 ③ルート運営の基盤強化、④ブランド形成・活用、 ⑤人材育成の充実 ⑥その他シーニックバイウエイ北海道の推進への寄与
	候 補	①活動目的・内容の分かりやすさ、②ルートとしての目標の共有、 ③幅広い参加、連携への可能性(地域住民、各種団体、民間、行政等) ④シーニックバイウエイ北海道の活動として今後の展開可能性(地域資源 の発掘・活用、人材の発掘・育成、活動の継続等)

1. アピールポイント

◆ドライブ観光情報に特化したマップづくり

観光案内所など情報拠点において、配布している既存の観光パンフレットは、景勝地や温泉、食事処など、該当する行政区域の地域観光情報を網羅的に掲載している事が多い。しかし一方で、ドライブ観光客の移動に関する情報は不足している現状にある。そのため、ドライブ観光に必要な情報に特化したマップを製作し、配布している。

◆シーニックカフェスタッフ意見を取り入れた内容構成

当該ルートでは、ルート内4箇所シーニックカフェを設置しドライブ観光情報の提供を行っており、定期的にミーティングを開催しながら、意見交換を行っている。日ごろお客様へ対し観光案内を行っているカフェスタッフの知見を活用し、必要な掲載情報を精査している。

◆外国人ドライブ観光客への対応

増加傾向にある、シンガポールや香港からのドライブ観光客に対応し、英語版と中文繁体版を作成している。

2. 創意工夫、苦労した点

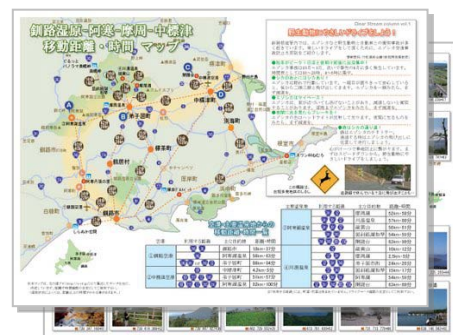
◆わかりやすい内容構成

<移動距離マップ>

地図上に「主要拠点」と「移動距離・時間」を落とし込み、移動距離をわかりやすく表示したマップ。観光客への情報提供として、野生動物との衝突事故についても紹介している。

<ビギナーズドライブマップ>

当該ルートを始めて来訪された方を対象としたマップ。主要な景勝地・ビューポイントをわかりやすく表示している。



作成したマップ

◆配布協力先と連携による、マップ補充の仕組みづくり

配布協力先に、マップの設置部数が少なくなった際に連絡しやすいように、専用のファックス用紙を渡し、マップ補充がスムーズに進むよう仕組みを整えている。